



# ラーチャブルック ร่ำพญานกข

※「ラーチャブルック」はタイを代表する花、ゴールデンシャワーをタイ語で表現したものです。

校長 谷口 幸一郎

## たくさん行事を実施！

先日、1年生が2日に分けてラマ9世公園に行ってきました。バスで行ったため、思ったよりも時間もかかったのですが、数名、具合が悪くなった子供がいただけで、その後はとても元気に活動を行っていました。また、驚いたことに、広い公園内でクラス活動と班活動を担任の先生方の指示に従って、時間どおりに



行うことができるようになっていました。そして、活動後のお昼ご飯も黙食でみんなバッチリ守れていました。

2年生の水族館、5年生のトヨタ工場見学、6、8年生の修学旅行、5年生の臨海学校、8年生の職場体験学習などの学校行事が計画されています。その他にも校内では合唱祭をはじめ、運動会、進路講演会、交流学習、さらに**西野 朗 元サッカー日本代表監督**の講演会もあります。これまでできなかった行事がどんどんできるようになってきたのはとてもうれしいことです。

子供たちが一番楽しみにしている一つに運動会（体育祭）があります。子供たちは今、運動会に向けて必死に練習をしています。今年は**1、3、6年生、2、4、5年生と中学生の3グループ**で日にちを分けて**実施**します。小学部を変則な分け方にしたのは、1年生には6年生の雄姿を見てほしい、6年生には1年生を見ることで自らの成長を実感してほしいという思いからです。ソーシャルディスタンスの確保の観点から、残念ながら保護者の応援をいただくことはできません



会を楽しんでください。

が、後日、**運動会の様子の一部**（全員の映像があるわけではありません。）を**配信**いたしますので、お子さんの説明を聞きながら、運動

## 読書通帳

「**読書通帳**」ってご存じでしょうか？日本では山口県下関市中央図書館が国内最初に導入したと言われているシステムです。**借りて読んだ本の記録を通帳のように記録として残す**というものです。本校では、発達段階に合わせて、3年生以上はデジタル化をして読んだ本を記録しています。1年間に読んだ冊数はもちろん、小学校6年生までに読んだ冊数やジャンルも分かります。



日本では「**読書の秋**」の季節です。日本の秋の夜長をしのびつつ子供たちと読書について語り合ってみたらどうでしょうか。

## グローバルな人材

今年もトヨタの副社長 **二瓶 恵吾** さんが学校で講演をしてくださいました。例年、とても心に残るお話で、2年前にも学校便りで紹介させてもらいましたが、今年も紹介させていただきます。

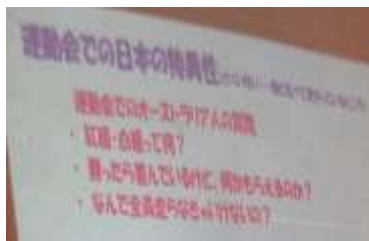
はじめにトヨタが世界で果たさなければならないミッションの紹介がありました。

その一つが**社会貢献 (TEPE=Tax, Employment, Product, Environment)**です。単純に物を作って利益

を得るだけではなく、タイや世界にどのような貢献できるのかを考えなければならぬことで、社是にしているそうです。また、オーストラリア人を日本の運動会に招いた時に、



次のような質問を受けたそうです。「① 紅白って何? ② 勝ったら何かもらえるの? ③ なんで全員走らなければならないの?」返答に困ったそうです。



私たちが当たり前と考えていることが、海外の人が理解できない部分がたくさんある。日本が普通ではなく、日

本が**特異である**ことを認識しなければならない。そして、最後にご自身が帰国子女で、さらにご子息は本校のご出身という副社長から子供たちへのメッセージをいただきました。

「海外で暮らせば国際人になるわけではない。」

- ① 感じたことを大切にす⇒ (なぜなのか考えること)
- ② よいところを見つける癖を付ける⇒ (タイ人が日本人より優れている点を5つ上げよ)
- ③ 日本人が**特異である**ことを自覚する
- ④ 学び続けることが大切

「**国際人とは、自国や他国のいいところ、悪いところを理解した上で、両国のためになることができる人である。**」

この講演会を聞いた5年生は実際にトヨタの工場へ見学に行きます。そして**環境保全のための植樹**もします。(10年前に本校の子供たちに植えてもらった木が今は森のように大きくなっているそうです。) 未来を見据えている、日本を代表する大企業から少しでも何かを感じ取ってほしいと思います。

## 交流学習会再開

コロナ感染症拡大前までは、オンサイトでタイの現

地校との交流学習、お互いの言葉はもちろん、文化や習慣などを紹介し合いながら、活動と一緒に進んでいました。その活動がオンラインではありますが、

今年から再開しました。1学期に7年生が実施し、折り紙やよさこいソーランな

どを紹介しました。今学期になり、3~6年生が行いました。例えば、4年生では相手校から**ロイクラントンの飾りの作り方**(結構、難しかったです。)

を習いました。6年生では本校から空手の形を披露し、最後は両校で「**思いやりの花**」をタイ語と日本語で交互に歌いながら交流を深めていました。

子供たちがお互いの国をより理解するきっかけになればと思っています。



## サプライズ登場 LDH 所属メンバー

中学部では全体を4色の団に分けて、体育祭に向けての創作ダンスに取り組んでいます。それらの**ダンスにアドバイス**をもらえるということで、元 EXILE のメンバーの一人である HIRO 氏が設立した「LDH JAPAN」所属の BALLISTICK BOYS と PSYCHIC FEVER が学校へ来てくれました。中学生にはダンスの練習で体育館に集まってもらい、準備体操をしているところで、彼らにサプライズで登場してもらいました。子供たちにとっては、とても驚きだったようです。

この日、彼らには「**チューチュートレイン**」のダンスのロールダンス部分を子供たちに教えてもらい、一緒に踊ってもらいました。次回は、**子供たちのダンスへアドバイス**をしてもらう予定になっています。



本番の体育祭の仕上がりがとても楽しみです。